

武道科学研究センター年報

第7号(平成6年度)

目次

発刊のことば ●日本武道館会長・武道科学センター所長 江崎眞澄

I. 平成6年度(1994.4~1995.3)のプロジェクト研究

- (1) 武道におけるターミノロジー(人文科学系)..... 7
1. Kendo Terminology: Kihondosa(1.0 Kihondosa 2.0 Chudan-no-kamae)
●Minoru OYA, Mamoru TAKAHASHI, Atsuko KURODA,
Hisako MURAKAWA, Thomas ORR and Harold SUNOO
- (2) 武道思想の変遷(人文科学系)..... 126
1. 「近世武士の倫理思想」概論 一戦国武士の倫理思想をふまえて一
●石川侑男
2. 『軍法侍用集』の研究/『軍法侍用集』 卷第六、七、八 解題・本文・注解
●解題・監修 古川哲史、 翻字 魚住孝至、 翻字・注解 羽賀久人
- (3) 武道体験の身心論に関する生理・心理学的研究(自然科学系)..... 11
1. 国際化する武道とその問題
- I. 在日外国人の武道体験に関する研究
- II. 国際化した柔道と今後の課題
- 田邊信太郎、石塚正一、樗澤隆治、川津茂生、大矢 稔
2. 黙想の心理学的研究
- 石塚正一、田邊信太郎
3. 武道・スポーツ活動における脳波の測定
- 清水宣雄、谷口有子、黒川道子、石塚正一
- (4) 武道のバイオメカニクス関連研究(自然科学系)..... 31
1. 武道・スポーツにおける基本動作の力学的分析
一歩行動作の力学的研究一
●大道 等、松野義晴
2. 武道・スポーツにおけるコンピュータ・シミュレーションによる研究
一竹刀片手振り降ろしのモデル化の試み(第4報)一
●清水宣雄、井上哲朗
- (5) 武道における傷害の予防に関する研究(自然科学系)..... 53
1. 高齢剣道実施者の整形外科的メディカルチェック
●山本利春、有馬三郎、井上哲朗

(6)運動が生体におよぼす影響、特にトレーニングと コンディショニングから(自然科学系).....	61
1. 長期間の体力トレーニング実施時における成功例と失敗例の追跡調査	
1-1. 栄養摂取状況からみた国際武道大学サッカー部員の問題点	
●山本正嘉、湯田一弘	
1-2. 大学生柔道選手の3年間にわたるトレーニングによる体力および 競技力の変化	
●井上哲朗、石井兼輔、若山英央、山本正嘉、金久博昭	
(7)運動が生体におよぼす影響、特に筋機能への影響から(自然科学系).....	73
1. Middle Ageでの持久的トレーニングが骨格筋ミオシンタイプの 加齢性変化に及ぼす影響	
●成澤三雄、関 和彦、刈谷文彦、黒川貞生、小林啓三	
2. 跳躍のパフォーマンスを規定する要因に関する研究(第3報) —ジャンプ運動時におけるHoffman反射の変動について—	
●関 和彦、黒川貞生、谷口有子、奥山秀雄、成澤三雄	
II. 武道科学研究センターを活用しての行事.....	127